

豚熱を発生させないために！

群馬県内の発生事例の共通点

- 1 消毒をしていない井戸水を豚に給与
- 2 農場は、豚熱感染イノシシがいる山林、農地などから雨水が入りやすい場所にあった
近隣の農場でも、雨水の入りやすさは地形によって変わります
(国土交通省国土地理院「電子国土地図」より)
- 3 発生前14～20日前にまとまった降雨があり、農場内の井戸に地表付近の水が流入

井戸水は消毒をして使用して下さい！

豚熱ウイルスが含まれているリスクがあります

豚の飲用水は必ず消毒しましょう（水質検査を行ってください）

深い井戸（60～70m）の井戸水でも表層の水が含まれています

井戸水の配管に取り付ける次亜塩素酸ナトリウム注入ポンプなどを利用し、安全な水を給与しましょう

道路の側溝の清掃、農場外からの雨水の流入対策を行いましょう

